

**〔長久手町業務評価票：平成16年度業務〕**

課係NO・業務NO	- .	総合計画	2 - (4) - 不法投棄の防止とごみ排出マナーの徹底
担当課・係名	環境 課 ごみ対策 係 【問合せ・質問等の先(内線番号) 163番】		

<b>業務の名称</b>	環境美化思想の普及及び啓発事業																																																			
(1)根拠法令・条例	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、長久手町美しいまちづくり条例																																																			
(2)当該業務量 (延人員規模含む)	総業務量の <u>14.4</u> % (系の総業務量を100%とする) 職員延人数： <u>275.7</u> 人・日 (臨時雇用者延人数： <u>0</u> 人・日)																																																			
(3)事業費 (人件費分を除く)	<u>2,593</u> 千円(平成16年度決算)																																																			
(4)補助率(補助金ある場合のみ記載)	<u>0</u> % (平成16年度実績)																																																			
(5)業務期間	開始した年度	年度	終了(予定)年度	年度																																																
(6)業務の概要																																																				
業務目的(達成目標)	快適に暮らせる、美しいまちづくりを目指すこと。																																																			
業務が対象とする住民(地域、層)	全町民・事業所・来訪者など																																																			
業務の具体的な実施内容・方法 (平成16年度実績)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・衛生委員による、月1回の地元地域内のパトロール実施。</li> <li>・クリーンキャンペーンによるごみ拾いとポイ捨て防止の啓発活動の実施。</li> <li>・名古屋市隣接市町村不法投棄防止連絡会議による共同パトロールの実施。</li> <li>・清掃員による主要道路等清掃活動の実施。</li> </ul>																																																			
業務の実施結果 (平成16年度実績)	<p>クリーンキャンペーン・名古屋市隣接市町村不法投棄連絡協議会共同キャンペーンの実施にマスメディアを活用した。また、共同キャンペーンは藤が丘駅前やアピタ長久手店など人の多く集まる場所を選び活動をした。</p> <p><b>【業務結果の説明指標】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">結果の説明指標</th> <th>15年度</th> <th>16年度</th> <th>17年度</th> <th></th> <th></th> <th>22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>クリーンキャンペーン</td> <td></td> <td>4回</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>名古屋市隣接不法投棄連絡会議キャンペーン</td> <td></td> <td>2回</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>共同キャンペーンのポケットティッシュ</td> <td></td> <td>500個</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				結果の説明指標		15年度	16年度	17年度			22年度	1	クリーンキャンペーン		4回					2	名古屋市隣接不法投棄連絡会議キャンペーン		2回					3	共同キャンペーンのポケットティッシュ		500個					4								5							
結果の説明指標		15年度	16年度	17年度			22年度																																													
1	クリーンキャンペーン		4回																																																	
2	名古屋市隣接不法投棄連絡会議キャンペーン		2回																																																	
3	共同キャンペーンのポケットティッシュ		500個																																																	
4																																																				
5																																																				
業務の成果(業務目的の達成状況) (平成16年度実績)	<p>クリーンキャンペーンは新聞でその回収量や参加人数が紹介され、名古屋市隣接市町村不法投棄連絡会議共同キャンペーンでは、活動の様子がテレビでも紹介され、その活動を広く知らせることができた。</p> <p><b>【業務成果の説明指標：基本計画準拠】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">成果の説明指標</th> <th>15年度</th> <th>16年度</th> <th>17年度</th> <th></th> <th></th> <th>22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>衛生員による不法投棄等情報件数</td> <td>38件</td> <td>87件</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				成果の説明指標		15年度	16年度	17年度			22年度	1	衛生員による不法投棄等情報件数	38件	87件					2								3								4								5							
成果の説明指標		15年度	16年度	17年度			22年度																																													
1	衛生員による不法投棄等情報件数	38件	87件																																																	
2																																																				
3																																																				
4																																																				
5																																																				

(7) 遂行上の問題点、取組課題

- ・住民がそれぞれの地域において清掃活動を行う仕組みづくり。
- ・現行のクリーンキャンペーンのあり方は、組織の活用に限界があり地域への浸透を図る必要がある。

(8) 改善実績（過去3年間の実績）

530運動の活動支援を下地に、各種組織との連携を図り、万博開催を契機に町主催のクリーンキャンペーンを平成15年度より実施し、校区を順次回り町全域において開催をした。

(9) 業務の評価

評価基準	評価の視点	五段階評価 (5～1点)
目的の達成状況	業務目的に対して、どの程度の成果が得られているか。	4点
コストパフォーマンス	成果を上げるために投入してきた人的資源、財源は、最適であったか。	4点
業務方法の最適採用	業務の円滑で効率的な実施に採用した方法・手法は業務の目的、取り巻く状況に対応して最適であったか。	4点
住民の満足・信頼獲得	受益する住民の満足、行政に対する信頼は高められたか。	3点
総合計画との整合	総合計画（基本計画）の方針に対応しているか。	4点
他都市との比較	近隣の都市、類似団体に比べて業務の進み具合はどうか。	4点
		平均3.8点

(10) 総合評価

今後の方向 (該当番号に○印)	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 前年度と同じく、そのまま継続する。</li><li>2. 見直して継続（業務の拡大）</li><li>3. 見直して継続（業務の縮小）</li><li>4. 見直して継続（方法の改善）</li><li>5. 見直して継続（他業務と統合）</li><li>6. 廃止する。</li><li>7. 休止する。</li></ol>
評価理由	万博準備期間・本番とクリーンキャンペーンなど住民、事業所・学校などの協力を得て、広く住民・来訪者ポイ捨てなど不法投棄の防止を呼び掛け重大な不法投棄は発生しなかった。

(11) 今後の改善方針

- ・衛生環境モデル地域事業の拡大。
- ・クリーンキャンペーンの連合自治会・区等との連携を図り、地域が取り組む仕組みの検討。